

【第2号議案】

決 算 報 告 書

自 2013年5月1日

至 2014年3月31日

法人名 一般社団法人 京都ボランティア協会

一般社団法人 京都ボランティア協会
2013年度 収支決算書 総括表
2013年5月1日から2014年3月31日

【2号議案】

(単位:円)

収入の部	決算(A)	予算	差額	備考	支出の部	決算(B)	予算	差額	事業別決算収支差額	備考(各事業費に 人件費配賦) (G)	各事業費の収支差額 (A)-(B)-(G)
1 会費収入	809,000	1,056,000	▲ 247,000								
①正会員	471,000	612,000	▲ 141,000								
②賛助会員	198,000	294,000	▲ 96,000								
③後援会会員	140,000	150,000	▲ 10,000								
2 受託金収入	4,583,334	4,583,000	334								
3 寄付金収入	1,761,112	380,000	1,381,112								
4 事業収入	10,001,539	10,829,000	▲ 827,461								
①コーディネート事業	8,199	0	8,199		①コーディネート事業	28,320	45,000	▲ 16,680	▲ 20,121	1,464,630	▲ 1,484,751
②援助及び交流事業	2,046,909	1,230,000	816,909		②援助及び交流事業	1,163,080	593,000	570,080	883,829	1,977,250	▲ 1,093,441
③広報事業	16,000	30,000	▲ 14,000		③広報事業	374,316	376,000	▲ 1,684	▲ 358,316	610,262	▲ 968,578
④研修事業	781,700	864,000	▲ 82,300		④研修事業	512,030	605,000	▲ 92,970	269,670	488,210	▲ 218,540
⑤研究事業	393,000	540,000	▲ 147,000		⑤研究事業	71,878	256,000	▲ 184,122	321,122	537,031	▲ 215,909
⑥地域密着型外部評価事業	3,509,731	4,830,000	▲ 1,320,269		⑥地域密着型外部評価事業	2,431,810	3,324,000	▲ 892,190	1,077,921	1,277,367	▲ 199,446
⑦介護・福祉サービス第三者評価事業	3,246,000	3,335,000	▲ 89,000		⑦介護・福祉サービス第三者評価事業	1,745,117	1,896,000	▲ 150,883	1,500,883	1,014,315	486,568
5 受取利息	2,427	6,000	▲ 3,573		⑧管理費人件費(夜間合心)	10,567,103	11,040,000	▲ 472,897		3,198,038	
雑収入	12,795				⑨管理費事務費	372,925	139,000	233,925			
					⑩事業税及び法人税	64,300	392,000	▲ 327,700			
当期収入合計(D)	17,170,207	16,854,000	316,207		經常支出合計(E)	17,330,879	18,666,000	▲ 1,335,121		10,567,103	
					当期収支合計	▲ 160,672	▲ 1,812,000				
					予備費	0	0				
					前期繰越金	11,019,681	11,165,846				
					次期繰越金	10,859,009	9,353,846				

貸借対照表

平成 26年3月31日現在

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 預金	7,019,238	817,666	2,039,686
未収入金	2,468,750		3,000
前 渡 金	13,000	0	25,000
流動資産合計	9,500,988	817,666	2,067,686
2 固定資産			
その他の固定資産			
車両運搬具	0	0	0
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1 流動負債			
賞与引当金			171,800
未払金(当期中の支払)		635,732	496,461
未払法人税	0	64,300	0
仮受金		12,000	
前受金(会費)	12,000		12,000
預り金(源泉所得税)	3,408	105,634	13,996
流動負債合計	15,408	817,666	694,257
負債合計	15,408	817,666	694,257
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	9,485,580	0	1,373,429
正味財産合計	9,485,580	0	1,373,429
負債及び正味財産合計	9,485,580	0	1,373,429

財産目録

平成 26年3月31日現在

(単位:円)

一般会計		金額	
科目			
[資産の部]			
流動資産			
現金預金合計	9,876,590		
現金 現金手許有高	1,305		
京都銀行 河原町支店	975,074		
京都中央信用金庫 東五条支店	1,664,777		
ゆうちょ銀行 通常預金	5,971		
ゆうちょ銀行 為替預金	1,191,270		
定期預金 京都銀行河原町支店	3,013,461		
定期預金 ゆうちょ銀行	3,024,732		
前渡金	38,000		
未収入金	2,471,750		
流動資産合計		12,386,340	
固定資産			
その他の固定資産			
車両運搬具	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計			12,386,340
資産合計			0
[負債の部]			
流動負債			
賞与引当金	171,800		
未払金(当期中の支払)	1,132,193		
未払法人税	64,300		
前受金(会費・寄付金)	24,000		
預り金(源泉所得税)	123,038		
仮受金	12,000		
流動負債合計			1,527,331
負債合計			1,527,331
[一般正味財産の部]			
一般正味財産額期末残高			10,859,009

主たる事務所 京都市下京区西木屋町上ノ口上る梅湊町83番地の1

名称 一般社団法人京都ボランティア協会

監査報告書

一般社団法人 京都ボランティア協会

理事長 岡本 民夫 様

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、一般社団法人京都ボランティア協会（以下当協会という）事務局において業務および財産の状況を調査いたしました。

なお、調査いたしました書類は、当該事業年度（2013年5月1日から2014年3月31日、11か月間、以下期間の記載は省略）にかかるとする事業報告およびその付属明細書、ならびに会計帳簿、当該事業年度にかかる計算書（貸借対照表、損益計算書）および附属明細書ならびに財産目録についてであります。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- (A) 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- (B) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録の監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録は、当協会の財産および損益の状態を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

3. 監査報告に付する監査意見

*****当協会の独自性の維持についてのお願ひ*****

当協会は、個々の事業では社会に貢献するため積極的な赤字部門、たとえばコーナーダイネイト部門等を保有することは、当協会の活動そのものであり容認されることである。

しかし、ここ数年、当協会が独自性を出して行うべき事業としては疑義が残る赤字採算のプロジェクトを「他の団体」から受け入れさせられているが、これは

以下の理由から容認できない。

(理由) 会員さまから頂いた会費は、当協会の貴重な活動財源であり、このような上述した当協会の趣旨に合わない事業に財源を消費することは一種の背任行為であり看過できない忌々しき事態である。

(対応策) それ故、今後、このような申し出に対しては、

- (A) 姿勢を正して「拒否する」か、
- (B) このようなあらぬ圧力を回避するためには、現在地から移転して、「初心に帰り活動する」以外にないと思われる。

(今後の予想される出来事)

- 万一、これら圧力を排除しなければ、
- (A) 早晚「当協会の独自性を喪失」し、
 - (B) この結果として①「会員の喪失」はもとより、当協会の活動そのものに対する②「不信感の増大」を招く怖れなしとしない。

(結論)

ついでには、本来当協会が行うべき独自の事業を進めるためには、一定の財源が必要であるが、その財源が他に流用されることとないように、

- ① 財源の流用を要求するような「他の団体」からの干渉・介入・圧力を阻止するようにお願い申し上げる。
- ② そのような圧力団体からの安易な「人材の登用」は、当協会の運営にマイナス影響を与えるため、厳に慎んでいただきたい。

以上

2014年6月3日

一般社団法人 京都ボランティア協会

監事

細見 温 

監事

岡田 登史 

平成25年度公益目的支出計画実施報告書の件

当協会は平成25年5月1日に一般社団法人へ移行しましたが、行政庁（京都府）に公益目的支出計画の実施の完了の確認を受けるまでの間、各事業年度ごとに、公益目的支出計画の実施状況を明らかにする書類（以下「公益目的支出計画実施報告書」という。）を作成し、監事による監査を受け、理事会の承認を受けた後、定時総会において報告し、さらに7月末までに、総会で承認された計算書類等（各事業年度に係る貸借対照表、損益計算書及び事業報告並びにこれらの附属明細書）、事業報告書および公益目的支出計画実施報告書についての監事の監査報告と併せて京都府へ提出する必要があります。

平成25年度公益目的支出計画実施報告書は次の通りです。

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【25年度（2013/5/1～2014/3/31 まで）の概要】		11,019,681 円
1、公益目的財産額		
2、当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2) - (3))		1,397,864 円
(1) 前事業年度末日の公益目的収支差額		0 円
(2) 当該事業年度の公益目的支出の額		7,227,006 円
(3) 当該事業年度の実施事業収入の額		5,829,142 円
3、当該事業年度末の公益目的財産残高		9,621,817 円
4、2の欄に記入した額が計画に記載した見込額と異なる場合、その概要及び理由	注	
当該事業年度は計画に対し、収入約515千円の増加に対して支出約696万円増加となった。公益目的収支差額は計画の1,218千円より上回り達成となる。		
公益目的支出計画の実施期間に関しては現状では影響はないものとする。		

【公益目的支出計画状況】 公益目的支出計画の完了事業 年度の末日	(1) 計画上の完了見込み		平成 3 5 年 4 月 3 0 日		
	前事業年度	当該事業年度	前事業年度	翌事業年度	
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額			11,019,681 円	11,019,681 円	11,019,681 円
公益目的収支差額			1,218,000 円	1,397,864 円	1,208,000 円
公益目的支出の額			6,532,000 円	7,227,006 円	6,446,000 円
実施事業収入の額			5,314,000 円	5,829,142 円	5,238,000 円
公益目的財産残額			9,801,681 円	9,621,817 円	9,651,009 円

※平成 25 年 5 月が公益目的財産額確定後の初年度です。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

一般社団法人 京都ボランティア協会
理事長 岡本 民夫 殿

私たち監事は、平成25年5月1日から平成26年3月31日までの公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たちが監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

平成26年6月3日

一般社団法人京都ボランティア協会

監事

岡本 民夫 印

監事

糸田 寛 印